



こやうらっ子

自分を伸ばす～スマイル～

学校 HP <https://www.town.saka.lg.jp/koyaura-e/>



2学期、スタート ～自分を伸ばす学期に～

長い夏休み、そしてほぼ毎日のように熱中症警戒アラートが発表された暑い暑い夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休みにたくさんのことを学び、心も体もひと回り大きく成長した子供達が、みんなそろって元気に学校に戻ってきてくれたことを嬉しく思っています。

さて、始業式には、校長が「2学期は、いろいろな行事や授業など、自分を伸ばすチャンスがたくさんあります。時間を大切に使うって自分を伸ばしていきましょう。」と子供達に話しました。校長の話の後、15名の児童が自分を伸ばすための合言葉「す・ま・い・る」の何を頑張りたいかを発表しました。「算数の学習を進んでします。」「すみずみまで掃除をします。」「1日1日を大切に笑顔で過ごします。」など、それぞれが2学期の目標を述べました。子供達が共に伸びていくことのできる、実り多い学期にしていきたいと思います。今学期も、よろしくお願いいたします。



【児童代表の言葉】

「最高学年に向けて」

5年 児童

ぼくは、5年生になった時、運営委員会をがんばろうと決意しました。

そして1学期は特に、たてわり遠足の司会をがんばりました。聞く人のことを考えてゆっくり話したり、聞き取りやすいように間をあけて話したりしました。そうすることで、人と話す時に速さを考えて話すことができるようになりました。

でも、まだまだ努力が必要なことがあります。それは、自分の意見を言うことです。運営委員会で話し合いをするとき、ぼくが意見を言おうか迷っていると、6年生がすぐに良い意見を発表してくれるので、ぼくは言えなくなってしまうことが多くありました。

だから、2学期は、考えを思いついたら迷わず、すぐに発表するようにしたいです。そして小屋浦小のみんなが笑顔で楽しんでもらえるような企画を考えたいです。

来年は、ぼくたちが最高学年として学校を引っばっていかないとはいけません。今の6年生のように頼られる6年生になれるよう、2学期も運営委員会を頑張っていきたいです。

宿泊学習 “Go for it !!”

7月25日（木）・26日（金）、5年生が国立江田島青少年交流の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。「Go for it!! ルールを守って協力しながらやりきろう!」という学級目標と「最後までやり通す、挨拶と礼儀、自然と親しむ、仲間と協力、触れ合いを深める」という5つの宿泊学習の目標を設定して取り組みました。熱中症対策のため、予定していた活動の変更もありましたが、それでも子供達は夢中になって取り組んでいました。この2日間で、互いに助け合う姿、自分に与えられた役割を責任をもって果たそうとする姿が見られたり、友達を励ます言葉や感謝の言葉がたくさん聞かれました。個人としても集団としても大きく伸びた2日間となりました。



所内ビンゴ

みんなで協力して、ビンゴシートにあるものを施設内のポイントを回りながら探しました。



カブラ

幅3cm、長さ15cmの木の板を積み上げていきました。自分達の中に入れるくらい大きく高く積み上げていました。



キャンドルの集い

大燭台に灯した火を囲み、みんなで歌を歌ったり、踊ったり、ゲームをしたりして、大盛り上がり！楽しい時間を過ごしました。

野外炊飯

2日目の昼食は野外炊飯をしました。自分たちで火をおこし、すき焼きを作りました。とてもおいしくできました！



坂中学校職場体験学習

8月20日（火）から22日（木）までの3日間、坂中学校の生徒4名が本校で職場体験学習をしました。廊下や階段の清掃、図書室の本の整理、掲示物の作成など、どの作業も一つ一つ丁寧に取り組んでいました。

また、登校日だった21日（水）には、担当の教員の学級で教員の補助をしたり、子供達と交流したりしました。

3日間の職場体験学習を終えた後、「子供達の見えるところだけでなく、見えないところにもたくさん仕事があるということがわかった。」「自分がこれからどんな力をつけていかなければいけないかが分かった。」などと感想を話してくれました。

この3日間の経験が、これからの中学校生活や進路選択に役立つことを願っています。



防災出前講座 ～大切な命を守るために～

9月5日(木)に、広島県みんなで減災推進課の方を講師としてお招きし、1年生と4年生で「ひろしま防災出前講座」を行いました。

1年生のめあては、「風水害を知ること」「命を守る方法を知ること」でした。まず、風水害とはどんなものを教えていた後、「ひなんものがたり」というお話をもとに登場人物のまこさん家族が安全な場所に早めに避難するにはどうしたらよいかをワークプリントを使いながら考えました。1年生は、この学習を通して、「避難所までの道を通るとよいか調べておくこと」「どのくらい時間がかかるか、危険な場所はないか確認しながら避難所への道を歩いておくこと」「家族に避難に時間がかかる人がいる場合は、普段から気象情報や避難情報に気を付けておくこと」「普段から避難に必要なものを準備しておくこと」など、日頃の備えが大切だということを学びました。

4年生は、5時間目に風水害とはどんなものかということや広島県の地形の特徴と広島県が全国で最も土砂災害の危険が多いということを知っていただきました。そして、防災・減災の基本である3つの助け「自助・共助・公助」についても教えていただいた後、「マイ・タイムライン」を作成するためにどんなことを決めておかなければならないのかをワークプリントを使って学習しました。

また、6時間目には、防災シュミレーションゲーム「避難所運営の業務体験」をしました。「避難所にいる人に毛布を配りたいのですが、人数分ありません。どうしますか?」「避難所のトイレがつまっているのを見つけました。水も止まっています。どうしますか?」など、さまざまなミッションが与えられ、子供達が解決策を話し合っていました。4年生はこれらの学習を通して、これからは「自助」と「共助」が大切だということを学びました。特に「共助」という点では、普段から近所・地域の人たちと挨拶を交わしたり、地域の掃除やイベントに参加したりして、地域の人と共に助け合う仕組み作りをすることが大切であると学びました。

今年の夏もまた、多くの場所で大雨・集中豪雨による甚大な被害が相次ぎました。自然災害を身近なこととして捉え、子供達が命を守るための行動や備えができるよう、引き続き防災教育に取り組んでいきます。



～ 10月の相談日のお知らせ ～

SSW (スクールソーシャルワーカー)

めいき よしこ

明木 美子 先生 相談日



10月2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)・30日(水)【8:30～12:30】

お話を聞いていただくだけでも、子育てのヒントになることがあります。

どうぞお気軽にご相談ください。

事前にご予約ください。 窓口：教頭(小屋浦小：☎886-8001)

※ SC (スクールカウンセラー) 三宅先生の相談日は、「ほけんだより」をご覧ください。